

ドメヌ・ポチネ・アンポー Domaine Potinet Ampeau

ブルゴーニュでも珍しいオールドのストックを多数保持する老舗ドメヌ・ポチネ・アンポー。15歳から当主を勤め、59ヴィンテージを世に送り出した名翁・ポチネ氏の造りは、至ってクラシック。ゆえにワインが若い内は、やや固く、開くには時間がかかると思われがちだが、皆が大量生産を目指した昔の時代から、40hl前後の低収量を守り、ベスト・パートを持つポチネ氏のワインは、一見「静」に見えても、すさまじい熟成のエネルギーとテンションを持つ。



その精神は息子ヴァンサンに確実に引き継がれ、2003年より、最新技術を学びつつ、ドメヌに入り、現在では畑仕事から、醸造、仕上げまで担っている。ヴァンサンの新しい取り組みは、クラシックながらも、学んだ最新の技術を生かして、ポチネ家が所有する銘種・究極の区画(自然農法を長く続けた優れたテロワール)に更に手を加え、畑仕事に力を入れることにより、果実のポテンシャルを、先代よりも、より良く引き出している。

ロベール・アンポー氏との確執が有名な、頑固一徹のポチネ氏もヴァンサン今の腕には、全幅の信頼をおき、口出ししらないほど。近い将来「オールドのポチネ」だけでなく、「新ポチネ」が陽の目を見る日は近い。

ムルソー・レ・ルージュ Meursault Les Rougeots

ポチネ・アンポーのムルソーは、コシュ・デュリも持つ”Les Rougeots ルージュ”の区画から。”Rougeot”は、過去に2級の認定をされていたほどの区画。コシュ・デュリは、ラベルに畑名を記載するほど(イギリス向け)。アリックス・ド・モンティエユ女史もかつては醸し、今も葡萄を熟望するが入手困難。村名ムルソーの中では別格の存在。(シャルム下部、ジュヌヴリエール下部、ポリュゾetc.と同格。)新鮮な酸味とシャープなミネラル感がありながら凝縮感を持つ。

ムルソー・プルミエ・クリュ・レ・ペリエール Meursault 1er Cru Les Perrieres

アンポー家のフラッグ・シップ。クロ・デ・ペリエールからピュリニー・モンラッシェ寄りに6畝隣。ほぼ無農薬の畑で、ペリエールのベスト・パート。強靱なミネラルによる壮大な輪郭。官能的でボリューム感のある甘美な果実味がバランスした雄大なワイン。

ドメヌ・ポチネ・アンポー Domaine Potinet Ampeau

2016/5/5更新

	税込価格	在庫数
モンテリー・ルージュ 1971	¥15,120	1
モンテリー・ルージュ 1973	¥12,960	1
ヴォルネイ 1ER・サントノ 1972	¥25,920	1
ヴォルネイ 1ER・サントノ 1973	¥25,920	1
ヴォルネイ 1ER・サントノ 1976	¥24,840	1
ヴォルネイ 1ER・サントノ 1978	¥24,840	1
ヴォルネイ 1ER・サントノ 1979	¥19,440	1